

町政を問う

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関（町長・教育長など）に疑問点をただし、所見を伺うことです。



辻 紀樹 議員

公園・緑地の運用について 7

移住者・勤労者などを対象とした
住宅の整備促進を 8～9



柏倉 恵里子 議員

带状疱疹ワクチンに町の助成を 10

公共料金のコンビニ払いを可能に 11

定例会2日目、2人の議員より一般質問が行われました。
その内容を要約してお知らせします。

※全文は町ホームページからご覧になれます。

[町ホームページトップ](#)

→

[町議会](#)

→

[会議録](#)

公園・緑地の運用について

(町長) 公園内に日陰を設置するのは調査後に判断する

辻 当町には1月末現在、長万部公園、ふれあい公園、新開公園ほかの公園が開設されている。新開公園については、2月9日開催の第1回臨時会において、新幹線建設支障物件の対象となり、廃止の議案が提出され、可決されている。

第4次長万部町「まちづくり総合計画」では、公共公益施設の緑化推進など、都市における緑地の保全および緑化の推進に関する施策を総合かつ計画的に推進すると記載されている。

この事を踏まえ、次の点について質問する。

1、まちづくり総合計画では、公共公益施設の緑化についての事業期間は令和6年度以降となっているが、どの程度計画作成されているのか。

2、老朽化した公園施設の長寿命化の対策は、町長の所見を伺う。

町長 1点目と2点目は関連があるので、まとめて答弁する。

現段階での取組状況は、令和5年度中に「都市公園施設劣化度調査業務」として、ふれあい公園、あやめ公園の施設の劣化状況や危険性を調査し、それらに係る概算費用を算定して、今後の都市公園修繕事業計画作成の準備資料を作成する予定である。

辻 最近、ふれあい公園にお母さん方が集り情報交換している姿が見られ又、遊具で遊ぶ子や公園内を走り回る児童を多く見かける。晴天時には日陰がなくお母さん達は日傘で対処しており、簡易な日陰を検討していただけないか。

建設課長 現在、ふれあい公園の遊具付近には、パーゴラと呼ばれる木材を組んだ、隙間のある屋根状の設備がある。こちら

も先ほど答弁した新年度で実施する都市公園施設劣化度調査業務で劣化度を調査し、特に問題なければ、これに簡易な屋根をかけることは可能だ。



ふれあい公園

辻 紀樹 議員

移住者・勤労者などを対象とした 住宅の整備促進を

(町長) 必要なところに必要な供給をする

辻 本町の賃貸借住宅の利用状況は、2030年の北海道新幹線開業に向け、多くの事業関係者が住宅を求め、一般の人が住宅を借りることが困難な環境にある。

町管理の公営住宅もあるが、入居要件として所得制限が設けられていることや、母子、寡婦、住宅困窮者などの入居順位が優先され、移住者、勤労者が早期に入居できる環境にはない。

この事を踏まえ、次の点について質問する。
1、公営住宅の関連計画で特効賃貸住宅の増設は。
2、有効活用が可能な空き住宅を購入しリフォー

ム後、主に移住者・勤労者への住宅整備を検討しては。町長の所見を伺う。

町長 1点目の質問については、特公賃住宅を増設する計画はない。

2点目の質問については、我がまちの規模や特性を考えて、最も効果のある地域おこし協力隊事業などを中心として、新幹線開業や駅前周辺整備を見据えて創意工夫ある移住定住などの取組を進めたいと考えている。

辻 1点目の特公賃住宅というのは、公営住宅の関連法令の中で決められており、移住者・定住者に対しての低額の家賃にはならないので、これ

はちよつと無理なものがあると思う。

2点目の勤労者の為の雇用促進住宅が、他町村ではあるが、現在は雇用促進住宅建設事業の制度廃止となっている。

本町の酪農経営も法人化し、社員の住宅を法人で用意し、その家賃は月5万円程必要となる。低家賃の勤労者向けの住宅があれば、差額を福利厚生に当て充実し従事者の働く環境整備し、就農しやすい環境を整えることが必要ではないか。

町長 質問では空き住宅を購入してリフォームと言っているが、個人の資産の住宅を簡単に購入

してリフォームし、入居者の意に沿うようなリフォームの状況になるかどうかも疑問視する。なのでこの質問では無理となる。やはりこれからの住居の関係というのは、土地画整理事業も視野においてやっていく。そのためには、そこに住んでいる方は、1回どこかに仮住まいをしてもらわなきゃいけない部分も出てくる。また、商売している人は、どこかで営業してもらわなければいけない状況になってくる。

今、新幹線の明かり区間の工事で、1工区に250人くらい入り、それで宿舍を建てるのに大体1ヘクタールが必要。今町の中で1ヘクタールの場所を探してもほとんどない。それで、業者が民間の空いている住宅をリフォームして、職員にシェアハウスとして使わせている。今結構空き住宅

が少なくなってきたのが現状で、完全に空住宅というのは、リフォームも出来ない状態まで老朽化している住宅で誰も手は出さない。リフォームが出来る住宅は、皆さん探して、リフォームして、6人〜8人くらいがそこに住んでいる。これからもだんだんそういう工事の方にも対応する業者も出てくると思うが、やはり移住者・勤労者については勤める場所、まず仕事を探してくださいという話が優先じゃないのかと。住宅があるから来るというのは、考え方が違うと思う。やはり生活していくためには、そこに職場があつて、勤めて、そして収入を得て、そこで生活をしていく。

昨日もある業者から話があつたが、やはり長万部の将来に魅力を感じていると、そういった方が新たにそういう話を持つ



てきているが、勤労者・移住者ということになると、話が全く違ってくる。だからそういうことも含めて、今後やはり必要なところに必要な供給をしていくという考え方を捨ててはいない。これからもうそうしていききたいと思っている。

● 議員の出席簿 ●

令和5年1月～令和5年3月

会 議 名	開催日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		村川	辻(紀)	高橋	大谷	長崎	橋本	高森	北川	柏倉	辻(義)
第1回臨時会	2月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1回定例会	3月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月14日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月17日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全 員 協 議 会	2月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月14日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総 務 常 任 委 員 会	1月12日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産 業 建 設 常 任 委 員 会	2月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 運 営 委 員 会	1月12日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2月3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月14日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 広 報 編 集 会 特 別 委 員 会	1月16日	—	—	○	—	○	○	—	○	—	—
	3月14日	—	—	○	—	○	○	—	○	—	—

○ (出席) × (欠席) — (出席対象外)

— 柏倉 恵里子 議員 —

带状疱疹ワクチンに町の助成を

(町長) 予算編成を見ながら対応する

柏倉 带状疱疹は、過去に水痘に罹患した人が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し、発症するそうだと。日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症すると言われ、治療が長引くケースや、後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。

この带状疱疹の発症予防のためにワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから、接種を諦める高齢者も少なくないという。带状疱疹による神経の損傷によって、その後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるそうだと。「带状疱疹ワクチンの助

成並びに定期接種化を求める意見書」を昨年12月の第4回定例会において、全会一致で可決し国へ提出したが、すでに自治体独自で助成を始めているところもあり、町民からも望む声がある。町長の所見を伺う。

町長 予防接種は、予防接種法に基づき市町村が実施する定期予防と希望者が各自で受ける任意接種に分類されるが、带状疱疹ワクチンは任意接種に分類され、接種費用は全額個人負担となっている。

带状疱疹ワクチンは、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があり、50歳以上の方が接種対象とされている。

医療機関での一般的な接種費用は、生ワクチンは8000円程度で1回接種だが、より予防効果が高い不活化ワクチンは2万円を超え2回接種す

る必要があることから、非常に高額となる。質問にあるように、日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでいる、80歳までに約3人に1人が発症すると言われる痛みが続きとてもつらい病気であると認識している。

全国的には助成を始めた自治体はあるが、道内では数箇所の自治体にとどまっているようだ。

現在、国において定期接種とすることが検討されているので、その検討状況やほかの自治体の助成の実施状況を注視しながら、総合的に検討していく。

柏倉 国の定期接種を待つか、あるいはほかの自治体が始めて、それが多数になったらということか。

町長 町民の生命、財産を守る。これをひとつ

の信条としてしているので、検討課題にしながら、早期にシステム作り、また、事業にするにはどうやって設計するのかということも含めて考えていきたい。

柏倉 带状疱疹は発症から3日以内に治療することが適切であり、また、後遺症も少ないと聞いている。また、治療方法には数日間服用する薬、それだけ飲み終わったらそのあとの治療というのは、痛みを取ったり皮膚に塗ったりする薬、などで対応するしかないというところ。一度だけではなく、二度なった方もいると聞いている。また後遺症に苦しんでいる方もいる。ぜひ町独自で、なるべく早く進めていただきたい。

町長 これは令和5年の補正予算にかかる部分なので、きちつと予算編成を見届けながら、今後の対応をしていきたい。

— 柏倉 恵里子 議員 —

公共料金のコンビニ払いを可能に

(町長) 費用対効果を勘案しながら検討する

柏倉 現在、町へ納める公共料金は、口座振替のほかは長万部町役場出納窓口か、納付書に記載されている納入場所での支払いのみとなっている。しかし、金融機関等は閉店が早く、土日の対応はできない。

役場出納窓口は、5時15分までは支払い可能だが、やはり土日の対応はできない。これだと平日フルタイムで働かれている方には非常に利便性が悪い。

そこで、コンビニ払いができるようになると、どこでもいつでも支払いができるようになる。高齢者にしても近くにコンビニがある場合、役場や金融機関等に出向かなくてもよくなる。フルタイムで働く方も時間を気にせず支払いができ便利であるので、コンビニ払いを可能にしてはどうか。町長の所信を伺う。

町長 公共料金の納付方法については、コンビニ納付のニーズが高まってきたことは認識している。サービス向上のためには必要なことであると考えている。

しかし、そのためには契約手続等や各課のシステムの改修費用等が発生してくることから、実施可能な区分から費用対効果も勘案しながら慎重に検討したい。

柏倉 費用対効果、それはもちろん自治体としては考えなければならぬことだが、まずシステム改修等にどのくらいの予算がかかるという試算をされているのか。

町長 導入済みの自治体2件に尋ねてみた。実際に開始するまで準備に1年半から2年かかるそうなので、どのような形で準備が整えていけるのか検証していかねければいけない。それと同時に

今も各課の回収システムというのは、それぞれの課で独自に行っていて、収納率の回収に努めている。夜間問い合わせがあったら自宅に訪問して回収。または土日についても一生懸命努力している課もある。そうした課のところも含めて、今後

コンビニ払いとなるとシステム改修もやらなきゃいけない。それと同時に、そのシステムを使うと1件あたりの料金がかかる。大体今の試算でいくと60円から70円。これは行政側の負担になるのでそういうことも含めて検討するのになし時間を要する。



納入通知書に記載されている納入場所